

【学校教育目標】

『自立への芽を はぐくむ ～考えます、助けます、動きます、いっしょにチャレンジしようわっ子～』



まようわっ子

大仙市立協和小学校
学校報

2024. 12. 20

<No. 34>

【文責：校長】

【在籍 133 名】 ①14 ②22 ③21 ④22 ⑤26 ⑥28

PTA 学習参観、ありがとうございました

年末のお忙しいところ、多くの保護者の皆様に来校いただき、ありがとうございました。

今回は「授業参観、学年懇談」の日程でしたが、子どもたちや教職員、学校の様子はいかがだったでしょうか。学年懇談では、後期前半の子どもたちの頑張りや課題、冬休みの過ごし方、スキー学習・教室への協力、後期後半に向けてなどが話題となりました。今後も「家庭・地域」と「学校」が、一致団結して子どもたちの成長を手助けしていきたいと考えておりますので、どうかよろしく願いいたします。



3年生：「重さをはかって表そう」はかりを使って様々な物の重さを比べていました。



2年生：「おもちゃまつりパート2」自分達で作ったおもちゃ屋さんでおもてなしです。



1年生：「かぞくニコニコ大きくせん」自分でできたお手伝いをみんなに紹介しました。



6年生：「楽しみ会について考えよう」楽しみ会の内容について話し合いました。



5年生：「米こめ調査隊～分かったことを伝えよう～」米の販売も体育館で頑張りました。



4年生：「ゆめ感謝プロジェクト 十才式」10年間の感謝を家族に伝えました。

「クロスカントリースキー部2024」始動！

今年もクロスカントリースキー部が活動を始めました。1年生から6年生まで8名、中学生も4名参加し、さっそくグラウンドや校内で練習を開始しました。初めての1年生も、何度も転び雪まみれになりながらも、黙々と滑る姿を頼もしく感じています。地域指導者の滝沢清寿さんが、子どもたちの体力や経験に合わせて練習メニューを考えてくださっており、最終的に1月の大会を目指してがんばります。



「食べて元気に～おいしさのひみつ調査隊～」(12/17)

南教育事務所から、指導主事の須田達先生をお迎えして、今年度最後の計画訪問である5年生の家庭科の授業を見ていただきました。

今回の学習は、日常食べている米飯とみそ汁を中心とした食事の役割や大切さを知り、調理の仕方や栄養バランスを考えた食事に関する知識や技能を身につけていくこと、そしてそこから自分の食生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育てることをねらいとしています。

いつもお世話になっている給食センターの栄養教諭「佐々木周子先生」から全面的にご協力いただき、何種類かの「ごはん」や「みそ汁」の試食を通して「おいしいごはんのひみつ」「おいしいみそ汁のひみつ」を見つけることができるような学習の流れとなっており、5年生のみなさんは、いつも以上に意欲的に授業に参加していました。昆布、煮干し、鰹節で取った3種類のだしを試食して風味の違いを味わったり、だしを取って作ったみそ汁とだしを取らずに作ったみそ汁を比較してだしの役割について話し合ったりと、子どもたちが自然と考えたくなるようなしかけが工夫されており、参観していた先生達も一緒に楽しむことができました。授業の行われた家庭科室は、おいしいだしやみその香りのする、笑顔いっぱいの空間となっていました。

この後、グループごとに調理の計画を立てて実習を行う活動を経て、「家族とおいしく食べるために」米飯とみそ汁の調理計画を一人一人が考え、家庭で実践するという流れになっています。その際は、子どもたちの奮闘を見守っていただくと共に、家族みなさんで「おいしく」食べることができるよう、ご協力をお願いいたします。



みそ汁の味比べ。「おいしいのは?」「味はいいけど香りが感じられない」等の意見が。



栄養教諭の佐々木先生の準備した、だし汁やみそ汁のおかげで、学習が深まりました。



発問に対してたくさんの挙手。意欲的に学習をしている様子が伝わってきました。

3年生が、大仙警察署を見学しました(12/11)

社会科「くらしを守る」の学習で「警察署の人たちのくらしを守るための工夫や努力について調べるために、フィールドワークに出かけました。本物のパトカーを見せていただき、装備の秘密等についても詳しく説明していただきました。子どもたちは興味津々でした。



本物のパトカーを見せていただき、いろいろな装備があって驚きました。



大仙警察署は大きく、近代的な建物でした。署内も案内していただきました。



「情報モラル」についても、3年生にとって具体的に教えていただきました。